

平成 30 年度 大田区区民協働推進会議（第 6 回）

日時：平成 31 年 2 月 26 日（火）

場所：本庁舎 2 階 203 会議室

【議題】

- 1 地域力応援基金助成事業について
  - (1) 平成 31（2019）年度実施スタートアップ助成（継続審査）について
  - (2) 平成 31（2019）年度実施ステップアップ助成（継続審査）について
- 2 平成 30 年度の調査・研究テーマについて
- 3 その他

【出席者】

委員：中島・牛山・茂野・志村・柳谷・櫻井・長沼

事務局：地域力推進部長、区民協働担当課長・地域力連携協働支援員・区民協働担当 2 名

【会議録】

事務局	《開会》 委員 11 名のうち 7 名の方にご出席していただいています。過半数に達していますので、大田区区民協働推進会議設置要綱第 6 条に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。
会長	《会長あいさつ》
会長	部長から挨拶をお願いします。
部長	《部長あいさつ》
会長	会議を始めさせていただきます。 まず、「地域力応援基金助成事業」の議題のうち、「平成 31（2019）年度実施スタートアップ助成（継続審査）」について、事務局から説明をお願いします。
	《審査資料（秘）配付》
	《委員全員で審議》
	《配布資料回収》
会長	次に「平成 31（2019）年度実施ステップアップ助成（継続審査）」について、事務局から説明をお願いします。
	《審査資料（秘）配付》
	《委員全員で審議》
	《配布資料回収》

会長	次に「平成 29・30 年度活動報告について」を議題とします。調査テーマごとに進めます。まず、「おやじの会の実態調査」について、事務局から説明をお願いします。
支援員	<p>区民協働推進会議では、委員の任期である 2 年間ごとに、調査・研究内容を活動報告として冊子にまとめ、発行しています。過去の活動報告では、会長挨拶、区民協働推進会議と調査研究テーマについての説明、調査・研究の内容、2 年間の会議の経過、委員名簿の順に掲載する構成で、1 冊にまとめていました。構成については、今期の活動報告も同様とする予定で、「地域力応援基金助成事業の見直し」、「おやじの会の実態調査」の順に掲載予定です。</p> <p>なお、「おやじの会の実態調査」については、平成 29 年度に実態調査の結果報告、平成 30 年度に活動事例集をすでに発行しています。このことから、今期の活動報告では、本体で 2 年間の調査・研究を要約した内容を掲載し、すでに発行している結果報告及び活動事例集は別冊として取り扱うことを考えています。</p> <p>本日は、活動報告本体に掲載する内容の案をお示しします。</p> <p>冒頭で、「調査の概要」を掲載します。この部分では、調査に至った経緯を説明した後、おやじの会が地域で果たしている役割についての仮説－①子育て世代の男性が地域に関わる入口となり、自治会・町会など年配者中心のコミュニティを補完していること、②本来的な意味での自発的なボランティア活動により、義務感を伴う活動になりがちな PTA を補完していること－を掲載します。また、実態調査と事例集は別冊となる旨も記載します。</p> <p>次に「実態調査の概要」、「実態調査の結果」、「事例調査の概要」、「事例調査のまとめ」の順に、これまで推進会議で行った報告の要約を掲載しています。</p> <p>また、「区民協働推進会議での検討」として、推進会議の中で出た意見を「おやじの会の意義」「おやじの会の今後」の 2 つに分類して掲載しています。</p> <p>最後に、付録として平成 30 年 6 月に実施した実態調査報告会の資料を添付する構成としています。</p>
会長	おやじの会の規模や活動内容がまとめられた資料があることで、自治会・町会等の地縁団体とも連携できそうです。地域全体で連携の可能性が広がるのではないのでしょうか。たとえば、各特別出張所に連携・協働を推進する係があるとよいかもしれません。
事務局	特別出張所では、職員が窓口業務と地域力推進業務を兼務している現状があり、連携・協働の一層の推進については今後の課題です。
会長	連携・協働の推進は特別出張所職員に限らず、民間の力を活用することもできそうです。
志村委員	自身の地域活動の中で、総合防災訓練に参加しています。障害福祉課から特別出張所に異動した職員の方がいたので、声をかけて町会の防災訓練に参加することができました。私たちにとって地域の防災訓練に参加するのは初めてでしたし、町会も障がいを持った方々との訓練は初めてで、双方にとって貴重な経験でした。今後も地域での連携が進むことを期待しています。
会長	自分たちが住む地域の課題は、自分たちで何とかする意識を持つことが大切です。それでは、「おやじの会の実態調査」の部分についてはこの内容で進めてください。
会長	次に、「地域力応援基金助成事業の見直し」の部分について、事務局から説明をお願いします。
事務局	「地域力応援基金助成事業の見直し」については、昨年 8 月にこれまでの議論をまとめ提言書として区長に提出しています。そのため、今期の活動報告では、これまでの議論

	<p>の過程及び提言書提出以降の議論を掲載する予定です。  「地域力応援基金助成事業の見直し」での掲載内容をご説明します。  冒頭に、「調査の概要」を掲載し、次に「地域力応援基金助成事業の見直しの経過」、「アンケート調査」を掲載します。アンケート調査については、平成 26 年度に実施したアンケート調査と同じ内容での調査を平成 30 年度に実施しましたので、結果の対比がわかるよう掲載します。その後、「助成事業全体の成果や課題の整理」として、2 年にわたって議論した内容を時系列でまとめています。最後に、全体の総括をし、提言書に記載した提言とそれ以降の会議で出た提言をまとめて報告する予定ですが、本日時点ではまだまとめきれていません。  今後追記や修正が多く発生しますので、先に説明した「おやじの会の実態調査」の部分とあわせて最終的な活動報告案としてまとめたいと考えています。  早急に案をまとめ、委員の皆様にお配りし、第 7 回会議にて最終案の決定をいただきたいと考えています。</p>
副会長	<p>文言整理もありそうですので、あわせて修正をお願いします。</p>
会長	<p>活動報告に関して、後日何かお気づきの点がありましたら、事務局にお伝えください。事務局は、これまでの議論を踏まえて活動報告の作成を進めてください。  次回が今期最後の会議となりますので、次回最終案の確認をしたいと思います。</p>
会長	<p>予定しておりました議題は以上です。その他、何かありましたらご発言願います。    《発言なし》</p>
会長	<p>予定した議題は以上です。</p>
会長	<p>区民協働の事業「区民活動コーディネーター養成講座」ですが、受講生が開催した講座に参加した方から、事前に聞いていた内容と違ったとの報告を受けました。この講座はどのような主旨なのですか。</p>
支援員	<p>「区民活動コーディネーター養成講座」は全 10 回の連続講座です。第 9 回で“卒業制作”として受講者同士でグループを作り、講座の企画から募集、開催までを取り組むのですが、先日その講座が開催されました。冒頭に、その旨を十分にアナウンスすれば、混乱は防げたのかもしれませんが。</p>
会長	<p>事務局から報告はありますか。</p>
事務局	<p>区民協働担当では、地域で活動する団体が、安定してより長く活動することを応援することを目的とし、講座を行っています。  今年度は、「メンバーのやる気を引き出すファシリテーション講座」と「初心者のための 知って安心！個人情報保護のいろは」を開催します。ご興味がありましたらぜひご参加いただければと思います。    《平成 30 年度 第 7 回は、3 月 25 日（月）に開催》    《閉会》</p>